TAP

芝草活性プログラム
2020

スパイク・ダメージの軽減

“最善の防御でダメージを最小限に”

近年のソフトスパイクはグリップ力向上のために進化していますが、低刈りされたグリーンでは芝をねじ切るようなダメージを与え、芝にとって大きなストレスとなります。
特にカップ周りの芝に与えるダメージは甚大です。
芝自体の健康度、強度を上げてダメージを最小限に抑える肥培管理を提案します。
※右上の写真は４サム１組が２パットずつした場合にグリーンを歩く際の歩数をイメージしたものです。これだけで 280 歩以上の歩数になります。

■ 擦り切れ防止 = *ターガー （0-0-5 +2%Si）*

*ターガー*はケイ酸を効率よく供給する資材で、細胞壁の弾性を強化することにより、スパイクによる踏圧のダメージ耐性を向上します。

■ 地際部の強化= *ファイトオン（0-5-18 +3.6% Si）*

*ファイトオン*は、リン酸とケイ酸を速やかに芝に吸収させます。吸収されたリン酸は、カリウムにより細胞の隅々まで運ばれ、強い細胞を形成します。また、確実なケイ酸の吸収で、地際部の強さも強化します。

FLORATINE
Rooted in Science
フロラティン・ジャパン株式会社
〒104-0042 **東京都中央区入船** 2-10-7-4F
TEL: 03-3523-4882 FAX: 03-3523-4883

取扱代理店